ビデオ

SONY®

ベータマックス F11

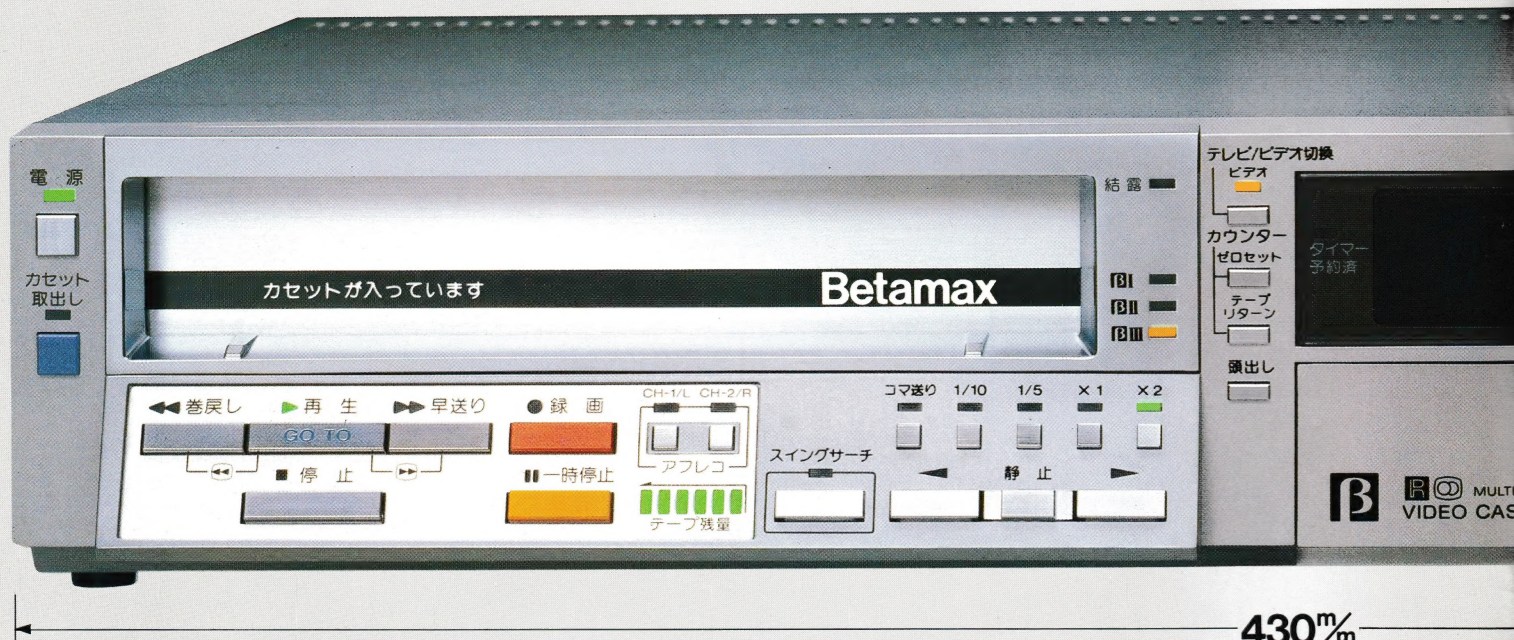
SL-F11 ¥278,000（ワイヤレスリモコン、ステレオヘッドホン、ビデオテープ別売）

ハイ・テクノロジーを薄さわずか80mm、幅430mmのシステムサイズに見事に凝縮したビデオ・プロフィール。
ビデオ新時代を切り拓いて新登場。

VIDEO PROFEEL
映像の美しさとサウンドのクオリティが、
ハイテクノロジーな顔に読みとれる。
薄さわずか80㎜の中に最新技術を凝縮した、
プロフィール感覚のビデオ
ベータマックスF11。
●
最新技術をふんだんに搭載
信頼の高精度メカ6モーター6マイコン
AV時代を拓くシステムサイズ
上面スッキリ省スペースフロントローディング
新しい瞬間の発見クリーン・スイングサーチ
ベータマックスならではのすばらしい技術
美しい画質の秘密大口径ヘッドドラム
見たい場面が映像を見ながら探せる高速ピクチャーサーチ
テープにやさしく優れた信頼性の新Uローディング
長時間録画再生でも優れた互換性
文庫本サイズで収納スペースに差をつける小さなカセット
History of Reds
L-750s
Betamax
カセットが入っています
SONY

ON THE WIND
AIR SUPPLY
automobile
20:36
タイマー予約済
ステレオ
SONY
MULTIPLEX TV SOUND
VIDEO CASSETTE RECORDER SL-F11

フロント ローディン

なるほど、この顔はビ

430m/m

時代を先がけるビデオの新プロポーションは、
オーディオビジュアルの香り高いシステムサイズ。
薄型というだけでなく、
「自由なレイアウト」を実現したフロントローディングを採用。
スペースファクターを一挙に向上させています。
さらに、音のクオリティを追求した
スプリットキャリア方式による本格的な音声多重回路、
ワイヤレスリモコンも加わって、
ビデオはいま、新世代を迎えます。

ベータマックス F11

SL-F11 ¥278,000

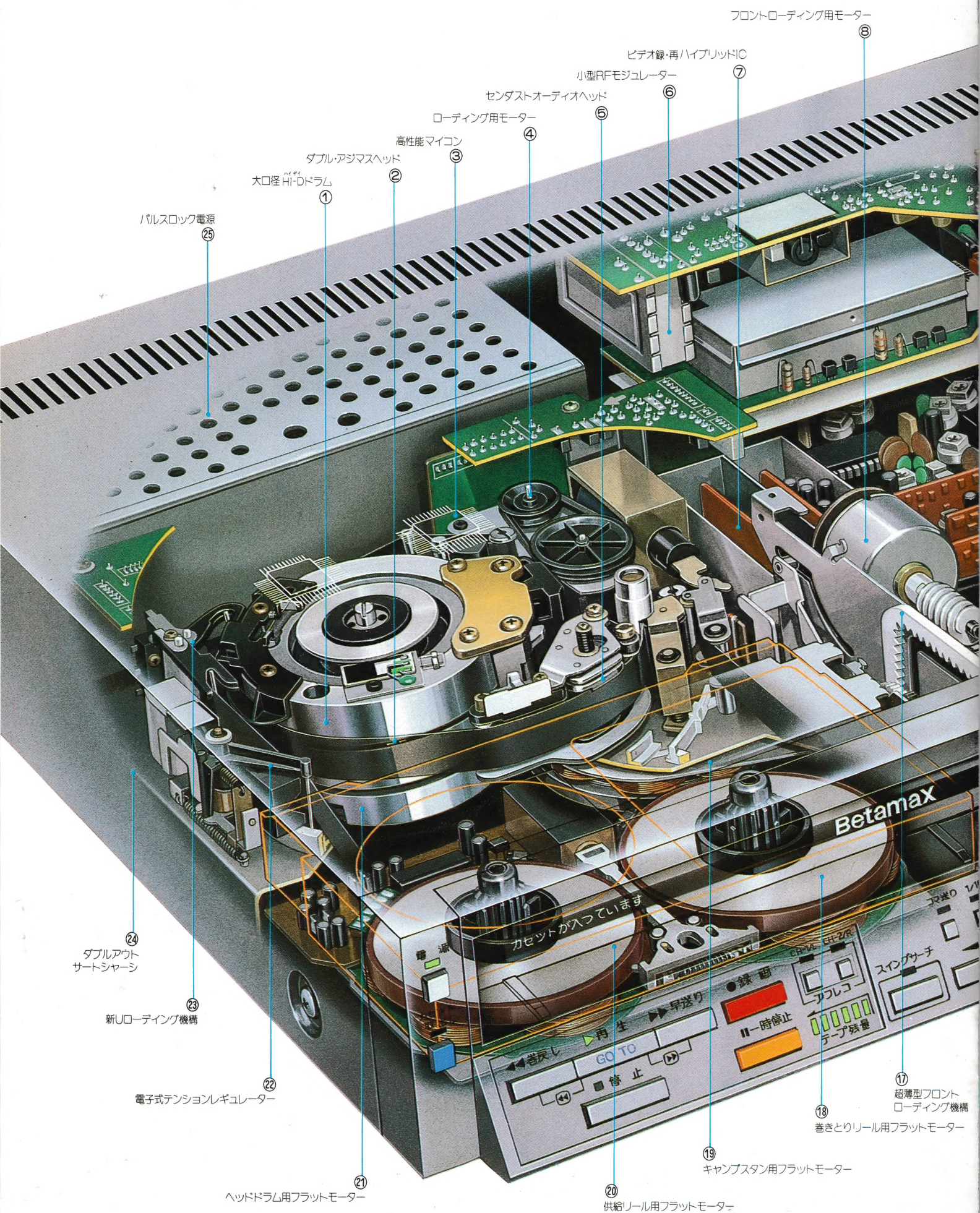
ワイヤレスリモコン〈ビデオコマンダー〉RMT-F11(別売)¥6,000

グでシステムサイズ。

デオ・プロフィールだ。

ベータマックスF11はシステムサイズ。スペースファクターの良さで類を見ません。

スリムなオーディオシステムに調和するベータマックスF11。上からベータマックスF11、TA-AX5、TC-FX7との組み合せ例。

ソニーの新技術が、システムサイズに凝縮された。

鮮明ベータマックスに磨きをかけた高画質

約7mの速い相対速度で長時間録画でも鮮明画像。超薄型の
大口径Hi-D(ハイディ)ドラム①

2つのアジマスギャップで美しい静止、スロー画像
ダブル・アジマスヘッド②

録画、再生回路の一体化で雑音特性、信頼性が大幅に向上
ビデオ録・再ハイブリッドIC⑦

色のノイズやにじみを抑え、鮮明カラー画像を生む
帰還型カラーくし型フィルター⑨

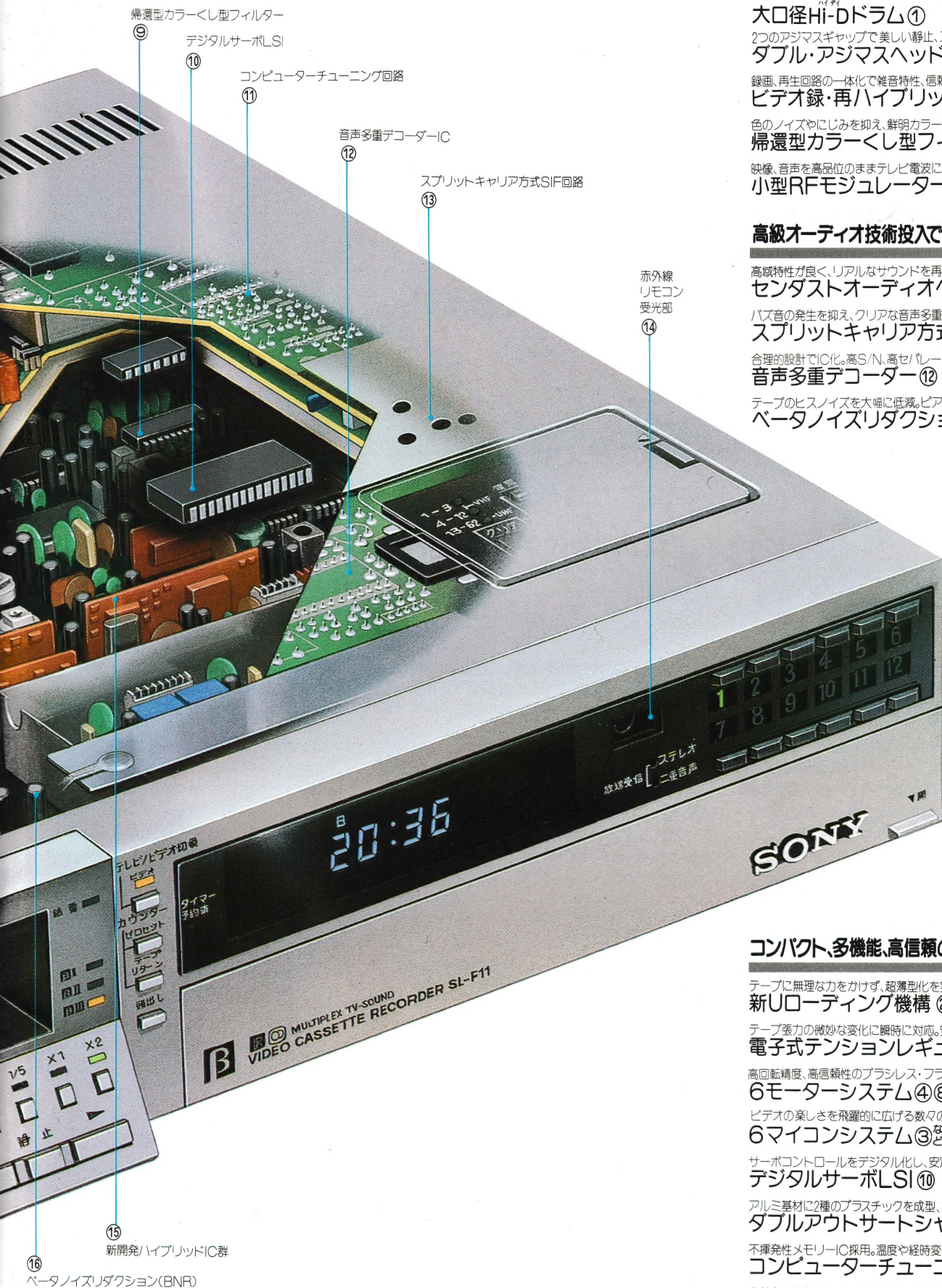
映像、音声を高品位のままテレビ電波に変換。新IC採用の
小型RFモジュレーター⑥

高級オーディオ技術投入で優れた音質

高域特性が良く、リアルなサウンドを再現。耐摩耗性も優れた
センダストオーディオヘッド⑤

バズ音の発生を抑え、クリアな音声多重放送が楽しめる
スプリットキャリア方式⑬

合理的設計でIC化。高S/N、高セパレーションの
音声多重デコーダー⑫

テープのヒスノイズを大幅に低減。ピアニッシモ再生も美しい
ベータノイズリダクション(BNR)⑯

コンパクト、多機能、高信頼のハイテクノロジー

テープに無理な力をかけず、超薄型化を実現した
新Uローディング機構㉓

テープ張力の微妙な変化に瞬時に対応。安定走行の
電子式テンションレギュレーター㉒

高回転精度、高信頼性のブラシレス・フラットモーター4個を含む
6モーターシステム④⑧⑱⑲⑳㉑

ビデオの楽しさを飛躍的に広げる数々の新機能を演出する
6マイコンシステム③など

サーボコントロールをデジタル化し、安定性を大幅に向上させた
デジタルサーボLSI⑩

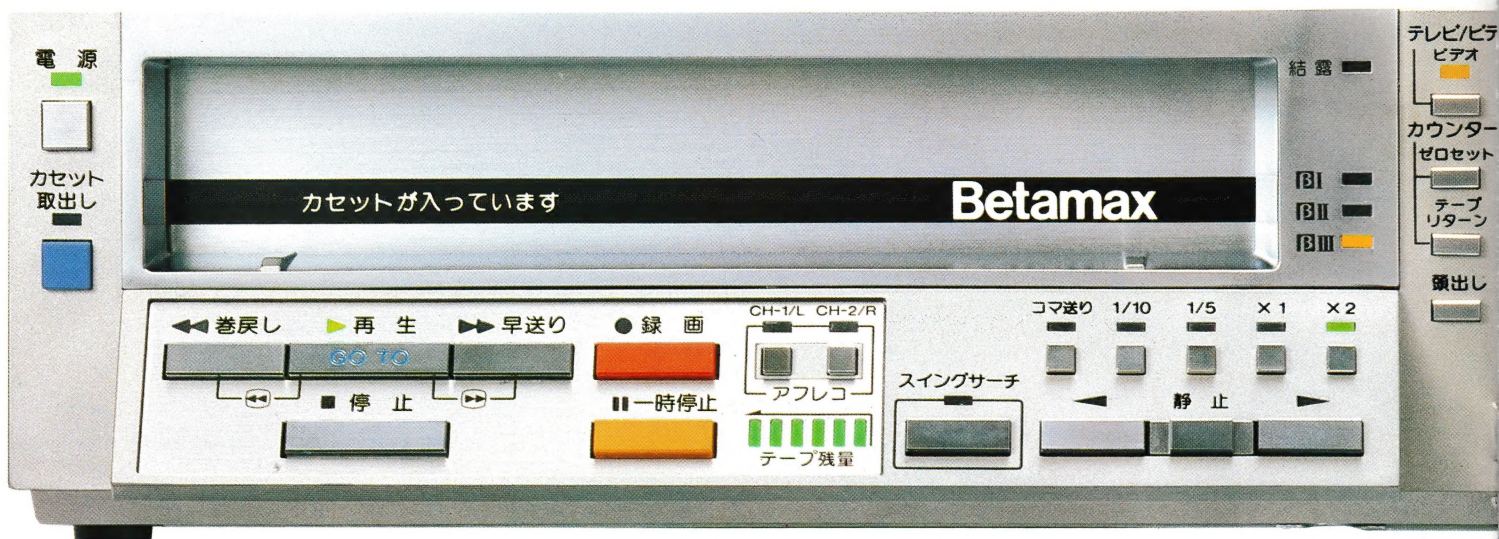
アルミ基材に2種のプラスチックを成型、軽量化・高精度化を果した
ダブルアウトサートシャーシ㉔

不揮発性メモリーIC採用。温度や経時変化に強く確実な
コンピューターチューニング⑪

高効率で発熱を抑え、低消費電力を実現。小型・軽量の
パルスロック電源㉕

ミニフラットパッケージIC、チップ部品で小型・高信頼の
新開発ハイブリッドIC群⑮など

省スペース、上面を有効に生かせるコンパクトな
超薄型フロントローディング機構⑰

離れたところからワイヤレス操作ができる
赤外線リモコン⑭(ワイヤレスリモコン別売)

映像の変化が豊富なほど面白い。トリックプレイも自由自在、(βII、βIII両モードで)ユニークなスピードコントロール機能。

美しく録ることが、楽しく見るための条件

高画質・長時間録画・再生

ベータマックスF11は、最長4.5時間(βIIIモード、L-750)の録画・再生が可能です。ベータ方式独自の大口径ヘッドドラムで、約7m/秒もの相対速度を実現。画像はあくまで鮮明。録画時間の長時間化と画質を見事に両立させています。

美しい画像でトリック再生。正逆11モードの

クリーン・スイングサーチ

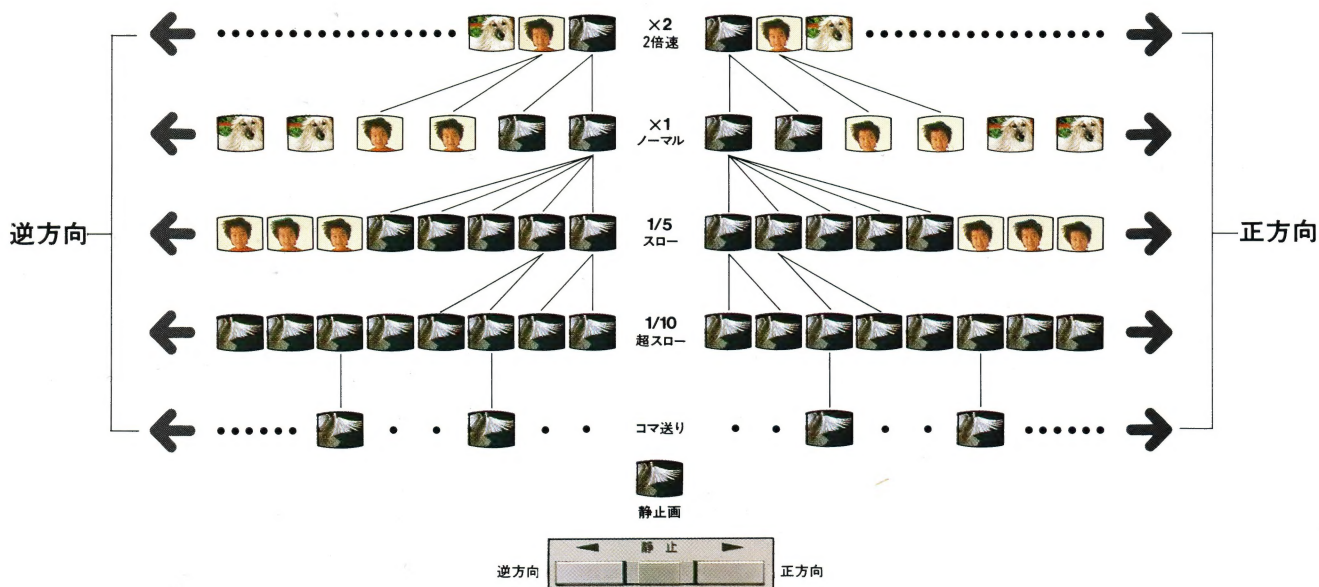
スポーツフォームの研究や、つなぎ撮りポイントを探すときなどに、最適です。静止、コマ送り、1/10スロー、1/5スロー、ノーマル、2倍速が正方向はもちろん、逆方向でも全て可能。合計11種のスピードと方向が自由自在に選択できます。しかもダブル・アジマスヘッドの採用で、βII βIII のどちらのモードでもノイズやブレのほとんどない美しい画像で楽しめます。

※スイングサーチ中は音声は出ません。2倍速の逆方向再生ではバーノイズ(横線状のノイズ)が数本、画面に現れます。βIモードではスイングサーチできません。

バーノイズ位置を固定して見やすくした

ピクチャーサーチ

見たい場面がすばやく探せる。同じシーンを繰返して見る。あのピクチャーサーチのバーノイズの位置が固定されて一層見やすくなりました。

※ピクチャーサーチのスピードはβIIモード時9倍速、βIIIモード時15倍速で、音声は出ません。βIモードではピクチャーサーチできません。

正・逆自由自在の映像トリックプレイ

ビデオは、多彩な録画・再生機能をもった。いつまでも愛着のもてる映像機器は、どれだけ一緒に楽しめるかで決まる。

画質が良ければ音質も優れていなくては

音声多重番組録画・再生

ステレオライブ番組や話題の洋画、二重音声のスポーツ番組。音声多重放送がますます面白くなってきました。ベータマックスF11は、画質の良さはもちろん、音質にもクオリティをというファン待望のビデオ。音声多重チューナーの心臓部にはオーディオコンポに使われているスプリットキャリア方式を採用。音声信号専用の回路で、映像信号の影響による雑音発生を抑えた音質重視設計です。さらに、テープノイズを減少させるBNR（ベータノイズリダクション）も搭載。SN比の良い音を再現します。お手持ちのテレビがステレオで楽しめる、ヘッドホン端子付きです。

●ステレオヘッドホンMDR-30TV ¥4,800（主／副切換スイッチ付）

●イヤーレシーバーMDR-E2TV ¥2,900（主／副切換スイッチ付）

このマークは㈳日本電子機械工業会が定めた音声多重シンボルマークです。

離れた所からビデオとテレビを自由に操作

ワイヤレスリモコン

ベータマックスF11をワイヤレスで、遠隔操作できるリモコンは2種類。ビデオコマンダーRMT-F11（別売）は、クリーン・スイングサーチ、ピクチャーサーチ等の映像操作を始め主要機能を自由自在に。ビデオテレビコマンダーRM-514D（別売）は、一台の送信機でビデオとテレビの両方がコントロールできるニュータイプ。どちらもワイヤレスなのでコードを引き回すわずらわしさがありません。

ワイヤレスリモコン
〈ビデオコマンダー〉
RMT-F11（別売）¥6,000

ワイヤレスリモコン
〈ビデオテレビコマンダー〉
RM-514D（別売）¥12,000

●ビデオテレビコマンダーRM-514Dの使用可能なテレビ

KV-13R1、13FR1、16R1、1685R、18R1、18SR2、18MR1、1885R、20MR1、20SR1、20SR2、2085R、2088R、22XR1、27SR1、27SR2、2711R、2711RD／OPK-55R、55RTを組み込んだKV-16SX1、18SX-1、20SX1、27SX1／OPK-27R、27RTを組み込んだKV-27AX1／カラーテレビチューナーVT-X1R（昭和57年3月現在）
※RM-514Dではスイングサーチはできません。

Ⓡ ビデオやオーディオとのシステム展開を考慮した新しい多機能リモコンです。

使いやすい対話式セッティング

2週間4プログラムタイマー

14日以内の異なる時間帯の4番組が録画予約できます。録画予約セットはデジタル表示部の文字や数字が順番に点滅して次にセットする部分を知らせる対話式。わかりやすく確実に行えます。複数のプログラムが時間的にダブったりするとエラー表示が出て警告をする親切設計です。

同一チャンネル、同時刻の番組なら、テープがある限り毎日録画できます。

日	月	火	水	木	金	土
1ch A	A	A	A	A	A	A
4ch B		8ch C			10ch D	

タイマーにインプットできる番組は4つ。時間帯、チャンネルの違う番組を1日で消化しても、2週間に分散してもOK。

14日以内なら4つの番組が予約できます。

自分の意志のままにコンピューターが代行してくれる。見たい番組の自動頭出し。テープ残量の表示。ビデオに高度なテープ・コントロール機能がついた。

見たい番組をマイコンが探す
自動頭出し

高級カセットデッキでおなじみの機能をビデオに搭載。テープの任意の位置に頭出し信号を打ち込み、それをもとに9つまでの任意飛び越しで自動頭出しが可能。テニスやゴルフのワンポイントレッスン、音楽番組の再生に機動力を発揮します。

テープ操作がさらに便利に
オートプレイ/オートリワインド/テープリターン

巻戻しボタンと再生ボタンを同時に押すと、巻戻し終了後、自動的に再生がスタートするオートプレイ。テープエンドになると、自動的に巻戻しを開始するオートリワインド。そして、カウンター表示がゼロの位置まで自動的にテープを早送り、巻戻しするテープリターン機構も装備。テープ操作が便利になりました。

テープの残量がひと目でわかる
テープ残量表示

テープ残量はテープ走行時間のデジタル表示からも割り出せますが、この残量表示の採用で一層わかりやすくなりました。テープの長さを6分割して、6つのLEDの点灯状態で残量が一目瞭然です。最後の一目盛りが点滅を始めると残りは約5分です。

テープ残量

希望の所をさがすには

高速で画像を見ながらさがす
ピクチャーサーチ

決定的瞬間を正確にとらえる
クリーン・スイングサーチ

希望の番組を指定して再生する
自動頭出し

テープの走行時間を利用する
タイムカウンター

ゼロセット位置にすばやく戻す
テープリターン

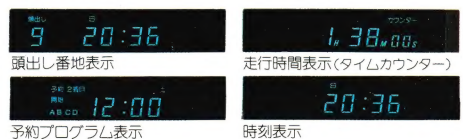
必要な情報をディスプレイ
デジタル表示

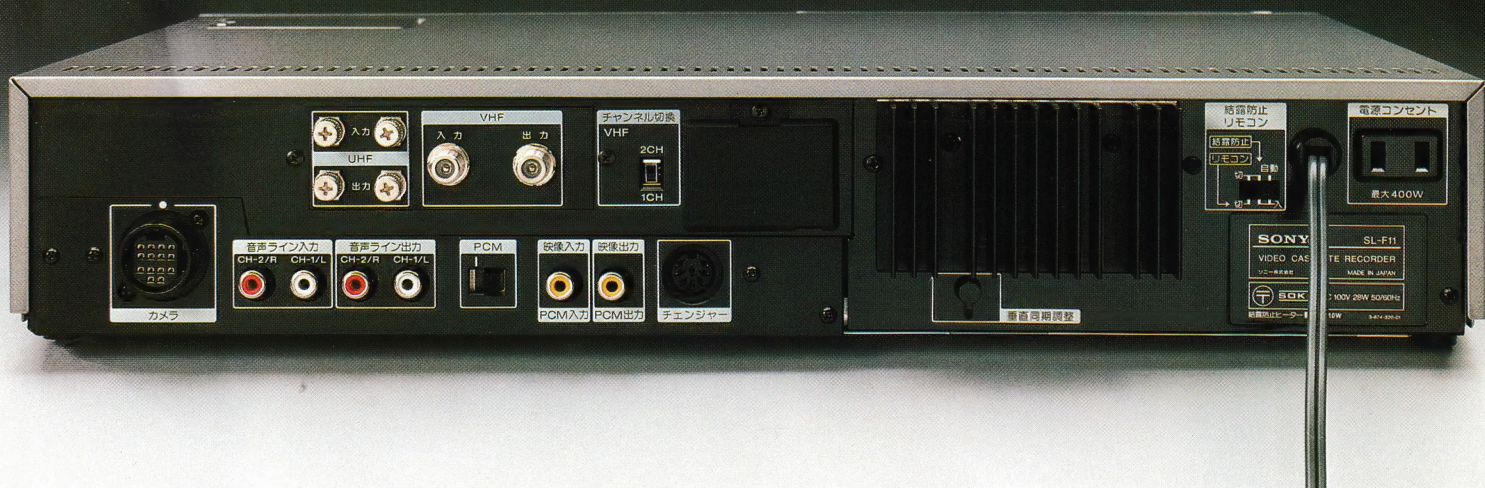
時刻、テープ走行時間、予約プログラム、自動頭出し番地をデジタル表示。ボタン操作で必要な情報がディスプレイされます。

9 20:36
頭出し番地表示

1H 38M 00S
走行時間表示(タイムカウンター)

12:00
予約プログラム表示

20:36
時刻表示

豊富な機能でさらに便利に

- 番組録りやカメラ撮りをしたテープに、あとから音だけを吹きかえる2トラックが独立した〈アフレコ〉も可能。
- カラービデオカメラHVC-F1、F2等をダイレクトにつなげる〈カメラ接続端子〉装備。
- カメラ撮影時、電源OFFやストップ、一時停止からの美しいつなぎ録りができる〈μ(マイクロ)TP回路〉搭載。
- 結露防止ヒーター内蔵。デッキ内部に水滴がつくのを防止し、万一結露しても短時間で解消します。
- 録画はβII/III モードの2スピード切換。再生はβI/II/III モードの3スピード自動切換方式です。
- 10分間の停電補償回路内蔵。

優れた画質と音質を思うままにできる。
これはオーディオか、と思うほどの入出力端子群。
アクセサリーの数だけビデオは面白い。

オーディオ機能とビデオ機能を飛躍的に拡大

オーディオの先端をいくPCM録音・再生
PCMデジタルオーディオプロセッサー

PCM-F1はアナログデジタル信号の変換器。ベータマックスF11と組合せて、広ダイナミックレンジ、高SN比なHiFiサウンドが楽しめます。高さはF11と同じ8cm。

PCM-F1
¥250,000
(ACアダプター付属、バッテリー別売)

連続18時間の録画・再生が可能な
カセットオートチェンジャー

自動的に3回のビデオカセットチェンジ(4巻)ができます。ソニービデオカセットL-750の使用で最長18時間の連続録画、再生が可能。ベータマックスF11の2週間4プログラムタイマーの機能を充分生かせます。

AG-11 ¥39,000
(SL-F11専用)

ビデオラック

SU-71 ¥9,800
ベータマックスF11を収納し、27型までのトリニトロン・カラーモニター〈プロフィール〉や22型〈プロフィール・スター〉(KV-22XR1)までのトリニトロン・カラーテレビが搭載できます。

●外形寸法:495(幅)×118(高さ)×415(奥行)㎜(上面奥行375㎜)
(写真のテレビはKV-22XR1)

ビデオをアクティブに楽しむ

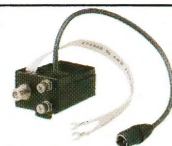
高画質に映像をとらえる
カラービデオカメラ

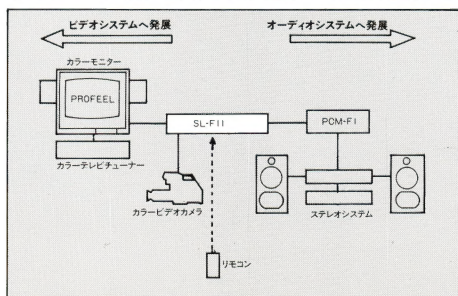
ソニービデオカメラ(14ピン、K型コネクター)をACアダプターを使わず、ダイレクトに接続できます。ベータマックスF11の美しいストップつなぎのμ(マイクロ)TP回路、映像をすばやくチェックするレックレビュー機能などと連動して、鮮明で確実な撮影が可能です。

HVC-F2 ¥170,000
(6倍ズームレンズ、電子ビューファインダー付)

HVC-F1 ¥220,000
HVC-F1B (ブラックタイプ)
(6倍電動ズーム、電子ビューファインダー付)

電波の弱い地域でもクッキリ録画
アンテナブースター

ベータマックスF11のブースターポケットに収納できる弱・中電界地域用小型ブースター。約8dBの利得があります。

BO-110
¥5,000

サウンドへ映像へ。AVシステムはF11から発展する

鮮明に見る

鮮鋭画像でビデオを見るトリニトロン・カラーモニター
プロフィール

27型KX-27HF1 ¥235,000
●大きさ:幅66.0×高さ56.0×奥行48.7cm。重さ:54.5kg/ビデオ・オーディオ入力・スピーカー端子付。

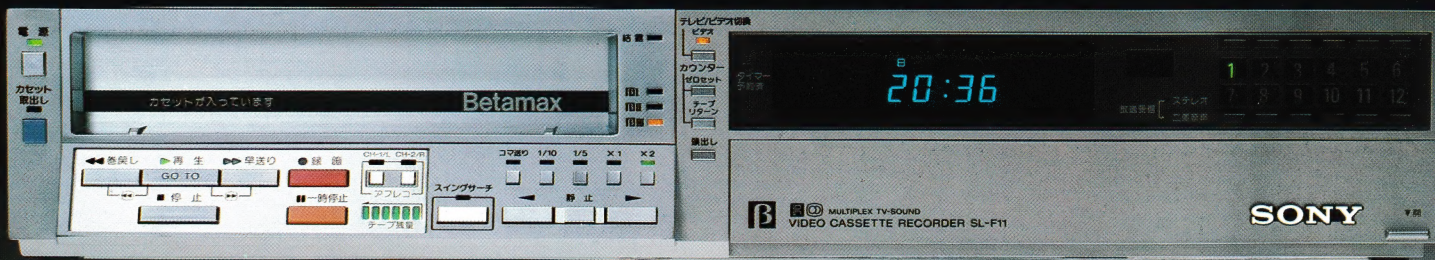
20型KX-20HF1 ¥140,000
●大きさ: 50.4×高さ45.2×奥行48.0cm。重さ:32.3kg/ビデオ・オーディオ入力・スピーカー端子付。

16型KX-16HF1 ¥110,000
●大きさ:幅39.4×高さ37.9×奥行42.4cm。重さ:21.0kg/ビデオ・オーディオ入力・スピーカー端子付。

美しく見るための豊富なラインアップ
ソニービデオテープ〈ダイナミクロン〉

番組の長さに合わせて"1巻1番組"で録画。保存・整理に便利です。

1巻1プログラム、番組にあわせてお選びください

	βⅢ モード	βⅡ モード	βⅠ モード	価格( )内はHG
L-750S(HG)	270分	180分	90分	¥4,500(¥4,900)
L-500S(HG)	180分	120分	60分	¥3,700(¥4,100)
L-370S(HG)	135分	90分	45分	¥3,200(¥3,500)
L-330S(HG)	120分	80分	40分	¥3,000(¥3,300)
L-250S(HG)	90分	60分	30分	¥2,700(¥3,000)
L-165S(HG)	60分	40分	20分	¥2,500(¥2,800)
L-125S(HG)	45分	30分	15分	¥2,400(¥2,700)

〈ベーターマックスF11〉SL-F11の主な仕様

●システム

録画方式/回転2ヘッド ヘリカルスキャンFM方式
映像信号/NTSCカラー方式、EIA標準方式
使用カセット/ β マークのついたビデオカセット
テープ速度/βⅢ1.33cm/s、βⅡ2.00cm/s、βⅠ4.00cm/s(再生のみ)
最大録画・再生時間/βⅢ270分、βⅡ180分(L-750ビデオカセット使用時)
早送り・巻戻し時間/約3分30秒(L-500ビデオカセット使用時)
水平解像度/カラー240本以上
映像SN比/45dB
音声周波数特性/βⅢ50Hz～7kHz、βⅡ50Hz～10kHz
音声SN比/43dB(βⅢ、βⅡとも、BNR"入"にて)

●チューナー部

受信方式/スプリットキャリア方式(インターキャリア方式への切換えも可能)
受信チャンネル/VHF1～12チャンネル、UHF13～62チャンネル
アンテナ分配器内蔵
アンテナ入力端子/VHF75ΩF型コネクター、UHF300Ω平衡型ねじ式ターミナル
アンテナ出力端子/VHF75ΩF型コネクター、UHF300Ω平衡型ねじ式ターミナル

●タイマー部

時計周期方式/クォーツロック式
時刻表示/24時間方式
タイマーセット/録画専用、2週間4プログラム
停電補償/充電式電池内蔵、補償時間:1回約10分以内(充電時間40時間以上のとき)

●入出力端子

映像入力/ピンジャック(1)、1Vp-p、75Ω不平衡、同期負
映像出力/ピンジャック(1)、1Vp-p、75Ω不平衡、同期負
音声入力/ピンジャック(2)、入力レベル－10dBs(0dBs＝0.775Vrms)、入力インピーダンス100kΩ
音声出力/ピンジャック(2)規定出力－5dBs(440mV)(100kΩ負荷時)、負荷インピーダンス10kΩ以上
カメラコネクター/14ピンK型コネクター(1)
映像入力/1Vp-p±0.5Vp-p、75Ω不平衡、同期負
映像出力/1Vp-p±0.5Vp-p、75Ω不平衡、同期負
音声入力/－20dBs
音声出力/－5dBs(100kΩ負荷時)、出力インピーダンス10kΩ以下
電源出力/DC12V(使用可能カメラの最大許容消費電力10W以下)
マイク入力/ミニジャック(2)、－60dBs、低インピーダンスマイク用
ヘッドホン端子/ステレオミニジャック、8Ωヘッドホン用
チェンジャー端子/8ピン、別売カセットオートチェンジャー、AG-11用

●電源部

電源/AC100V 50/60Hz
消費電力/28W(結露防止ヒーター動作時10W)
補助電源コンセント/スイッチ非連動1個、最大400Wまで
動作温度/5℃～40℃
保存温度/－20℃～＋65℃
最大外形寸法/430(幅)×80(高さ)×365(奥行)mm(最大突起部を含む)
重量/9.8kg

付属品

アンテナコネクター EAC-29(F型アダプター)………1
EAC-25(300Ω→75Ω変換用)‥1
EAC-24(75Ω→300Ω変換用)‥1
F型コネクター付き同軸ケーブル‥1
300Ωフィーダー線………………1
接続コード RK-74A……1
チャンネルラベル…………………1式

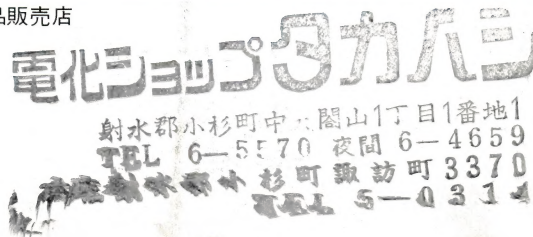
※本機はなるべくAM(中波)ラジオやAMチューナーなどから離して設置してください。近づけますとAM放送受信に雑音を生じることがあります。
※仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

Beta
β 小さなカセット、鮮明な画像。ビデオはベータ方式。

互換性に関するご注意●このビデオは β マークのついたビデオカセットテープ以外は使用できません。●ビデオカセットL-750は β マークのついたビデオのうち、∞マークつきのものにのみお使いになれます。●βⅢモードで録画したテープは、βⅡモード専用のビデオで再生できません。●このビデオで録画したテープは、β方式の三洋、東芝、新日本電気、ゼネラル、ソニー(順不同)各社のビデオのβⅢ、βⅡ各モード毎に相互に互換性があります。●あなたがテレビ放送や録画物などから録画したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上、権利者に無断で使用できません。

●SL-F11には保証書がついています。お求めの販売店で所定事項を記入した保証書を必ずお受けとりください。 ●カタログと実際の製品の色とは印刷の関係で多少異なる場合もあります。
●このカタログに掲載されている商品の中で生産完了及び品切になるものもありますので、販売店におたしかめの上お選び下さい。

カタログの記載内容:昭和57年3月現在

ソニー株式会社 〒141 東京都品川区北品川6-7-35
ショールーム 東京／銀座数寄屋橋ソニービル
大阪／南区心斎橋筋ソニータワー
お客様ご相談センター 東京／(03)448-3311 大阪／(06)251-5111

ソニー商品販売店

このカタログの内容について、詳しくお知りになりたい方は、お近くのソニー商品販売店におたずねになるか、当社のお客様ご相談センターにお問合せください。

1982年3月印刷 CEWMG-1 Printed in Japan. (C8-0890-10)